

# 提 案 書



令和4年3月29日

山陽小野田市若者会議

# 1 会議の目的・テーマ

「活力と笑顔あふれるまち～スマイルシティ山陽小野田～」の実現に向けて、シティセールスを推進していく上で、本市の魅力発信のために令和元年度に「山陽小野田市若者会議」が設置されたことから、会議では第二次山陽小野田市総合計画の重点プロジェクト「にぎわい・活力・地域資源活用プロジェクト」を踏まえ、以下のテーマについて、イベントや交流事業に参加し、体験をしたうえで意見交換し、提案としてまとめました。

なお、自由闊達な雰囲気の中で、若者らしく固定観念に囚われないアイデアを出してもらうことを重視して、会議では実現可能性や経費、実施主体等は意識せず、「どうあったら良いか」を中心に議論を進めています。

## 【テーマ】

「文化の振興に関する地域資源の魅力を引き出し、効果的に発信しよう！」



## 2 開催内容

- 1回目 令和3年10月26日(火) きらら交流館 研修室1  
会議の趣旨、スケジュール、文化によるまちづくりの説明、自己紹介



- 2回目 令和3年11月17日(水) 不二輸送機ホール&きららガラス未来館  
「'21日本のガラス展」巡回展及び、Gallery Talk「ガラスを楽しく鑑賞するために」聴講  
ガラス作家による施設紹介及び、「エナメル絵付け」又は「サンドブラスト」体験



○3回目 令和3年12月5日(日) 妙徳寺  
山口ゆめ回廊博覧会 山陽小野田市主催イベントに参加  
しのぶ恋、せつない恋、いちずな恋・・・大人の恋にあふれる小倉百人一首で「恋すてふかるた」



○4回目 令和3年12月20日(月) 山陽小野田市役所 3階大会議室  
会議の意見、提案集約



### 3 文化の振興に関する本市の魅力発信について

ガラスアートのまち

今回の体験を通じて魅力を感じましたか？

- とても美しいため、逆に手が届かないイメージ
- 体験を通じ、ガラスをより身近に感じられた
- 「日本のガラス展」を通じ、作品をみてワクワクした
- ガラス展が全国3箇所で行われていることに驚いた
- ガラス体験は、大人から子供まで幅広く楽しむことができる
- 自らガラス作品を作ることはとても楽しい
- 作者によって様々な形や色、表情をみせるガラスアートに魅力を感じた

どのような手法であれば魅力を多くの人に

- 日常レベルでガラスに触れる機会を創る
- もっとガラス作品を展示し、「きれい・可愛い・楽しい」を伝える必要がある
- YouTube等で、ガラス制作の様子を放映する
- ガラスのシンボル作品を造る
- ガラス作品をどこでも簡単に買えるようにする
- ふるさと納税返礼品に、ガラス体験キット(ジェルキャンドル、絵付け等)のメニューを作る
- 現代ガラス展について大々的に広告する

課題

ガラス作品は高価で近寄り難い。  
身近に体験ができることは魅力だが、  
知られていない。

山陽小野田 = ガラスアートのまち  
のイメージが定着していない

### 3 文化の振興に関する本市の魅力発信について

競技かるた

今回の体験を通じて魅力を感じましたか？

- 市とかるたの繋がりを初めて知った
- とっつきにくいイメージであったが、話を聞いて面白かった
- クィーンと永世クィーンを輩出したまちと聞いて驚いた
- 想像以上に競技制があり、面白かった
- 実際に体験、空気感を感じないと魅力が伝わりづらい
- どの世代(年齢)も楽しめる
- かるたに馴染みのある人向けのイベントであった
- やってみるとすごく楽しい。見ていてかっこいい

どのような手法であれば魅力を多くの人に

- 見る機会が少なく露出がないため、競技かるたを「やる」だけではなく、「みる」視点から展開してみたら、面白い
- 普段から見る機会を創る
- 市主催のかるた選手権・大会のようなものを開催する
- ガラス未来館があるなら、かるた歴史館があっても面白い
- 競技かるたのアプリゲームがあれば楽しめる
- 学校の授業などで紹介する時間を設け、実演する
- 市民向けの講演会やイベントを通じ、かるたのまちとしてのイメージを定着させる(初心者向け)

課題

市と競技かるたの繋がりを初めて知った(知らない)

実際にやったら面白い。体験したり、見たりする機会が少ない

### 3 文化の振興に関する本市の魅力発信について

きららガラス未来館

#### 若者の評価

- スタッフの対応もよく、パンフレットが可愛い。ブログが面白い
- 山陽小野田市の観光が調べたら、観光スポットランキングTOP10に入っていない。観光協会HPでの露出が少ない
- ガラスアートの体験施設があることは魅力的
- 外観だけでは何の施設か分かりづらい、入りづらい
- 魅力が伝わっていない
- 誰もが気軽に行ける場所にする必要がある
- 体験者の様子や感想等をHPやパンフレットで知らせると良い

#### どのような手法であれば魅力を多くの人に

- フォトスポットを作る
- ソル・ポニエンテ、きらら交流館と連携し、いずれかの施設に行けば、他の2施設の割引券を配布する
- 焼野海岸にガラスアート作品を置いてPRする
- 入口にスタンドグラスを置くと外観からイメージが伝わりやすい
- 転入者、入学者、新成人等に体験割引チケットを配布する
- お酒や特産品とのコラボ作品を作る
- 「今日のお客様」として、ガラス作品をSNSやHPに掲載すると面白い

#### 課題

建物の外観だけでは何の施設かわからない

周辺の観光施設等と連携したり、特産品とのコラボ作品を作ったりしたら、おもしろい

### 3 文化の振興に関する本市の魅力発信について

不二輸送機ホール

#### 若者の評価

- 周辺にカフェや飲食店があると良い
- 文化芸術を鑑賞できるイベントを毎月開催し、異なるジャンルの芸術がみられる親しみのあるホールにしてほしい
- 不二輸送機ホールの存在を知らなかった
- 音響が良いと聞いたので、コンサートを開催してほしい
- 若者が興味を持つイベントを開催してほしい
- イベントのお知らせが分かりづらい
- 自由展示、自由演奏空間を設けるなど、特徴的なイベントを

#### どのような手法であれば魅力を多くの人に

- 文化イベントに小学生を無料招待し、施設の魅力を発信する
- イベント開催数を増やす
- HPが見つらいので改善する。写真が少ない
- イベント開催時に駅や図書館にポスターを貼って周知する
- eスポーツなど、新たなイベントを開催する
- イベント情報や開催した出来事の様子を発信することで、興味をもったり、知ったりできるのではないか
- 何のために、何をしている施設なのか分からないので、明確にPRしていく

課題

建物の外観だけでは何の施設かわからない

HPが分かりづらい  
イベント開催をもっと増やす

## 4 提案(まとめ)

### 「ガラスアートのまち」を広めるには！

- あらゆる公共建築物にガラスアート作品を取り入れる
- 小中学校で提供する給食の牛乳瓶をガラスアートで作る
- ガラスの「ハチ公」、ガラスの「お城」を作る
- 市内飲食店で、ガラスの箸置きやコップが使用できる
- ふるさと納税の返礼品に、体験キット(ジェルキャンドルやエナメル絵付け)を加える
- ガラスと光の体験イベント(チームラボとのコラボ企画)を実施する
- きららガラス未来館のインスタ公式アカウントを作る

### 「競技かるた」を広めるには！

- 競技かるたは体験すれば楽しい(HPやSNSの発信不足)
- 競技かるたの実況中継をライブ配信する
- アプリ機能を活用した競技かるたのゲームを作る
- 小学校区(地域)ごとのかるたを製作する
- かるた文化を伝える伝承館を作る
- 競技かるたの大会を誘致する
- 絵札を現代風にアレンジし、親しみやすくする
- VRコンテンツを作成する(プロ目線での競技かるたの実践や絵札が飛び出してくる仕掛けが面白い)



ガラスアートの新ブランド「山陽小野田くらすガラス」

